

平成26年度認定 (No.76)

農業名人

いちごづくり名人 みやざき 宮崎 みわこ 美和子

昭和30年生まれ 中川村在住

心を込めたいちごづくり



平成10年からいちご栽培を始め、以来17年間いちご（章姫）栽培に取り組んできた大規模いちご園経営者（いちごハウス2棟20アール・年間生育株数18,000株）です。

常に品質向上を目指し、その生産技術は県内でも有数で、上伊那郡内の小売店をはじめ、企業・個人への贈答などでその評価は高く、定評があります。

その人望から、中川村農業委員会委員を平成15年9月から2期6年歴任され、この間、平成20年2月から1年間長野県女性農業委員の会上伊那支部支部長を、合わせて、平成20年2月から4か月間長野県女性農業委員の会監事、平成20年6月から8か月間長野県女性農業委員の会監事の要職をそれぞれ務められました。

また、平成11年には「なかがわ農村女性ネット」の設立に尽力され、現在も主要メンバーとして活躍されています。さらに、平成22年の「天の中川加工組合つくっチャオ」（現在の「企業組合つくっチャオ」）の設立にも深く尽力されました。

「周りの多くの先輩や仲間に恵まれて、そのおかげで今までやってこられたのだと思う。自分に関わってくれる方に感謝しながら、これからも心を込めていちごづくりをしていきたい」と話されています。

